



横浜みどりアップ計画

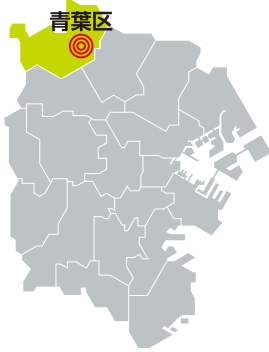
地域緑のまちづくり事業

R E P O R T

●地区名 **江田駅周辺地区**

●団体名 **エダトモ・グリーン・クラブ**

●計画名 **edatomo
みどりUP計画**



◎所在地：青葉区荏田町、
荏田北1丁目、3丁目、
あざみ野南3丁目

◎取組期間 **3** 年

◎協定締結期間

平成 **28** ～ **30** 年度

横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...



地区の範囲図及び緑化実施場所

団体・地区の概要

エダトモ・グリーン・クラブは、ハマロードサポーターとしての取組をさらに発展させた団体として発足しました。江田駅周辺商店会を母体としており、この3年間の活動でメンバーは増え、且つ日々の活動は、商店会会員や周辺企業、そして保育園は私学の方々からご理解を得ております。緑や花を維持管理するサポーターは現在25名程いる団体となりました。

江田駅周辺地区は、青葉区荏田北3丁目を中心とした駅周辺を計画範囲としています。江田駅周辺は、国道246号、東名高速道路、新横浜元石川線、田園都市線といった基幹交通インフラが交差し、交通の要となっている地域です。その反面、渋滞が常発生する交通イメージが悪い場所となり、沿道の植樹帯には草が生い茂り、結果ここにゴミのポイ捨てが横行し、その改善を図るために江田駅周辺美化活動を定例化、街の美化と安全な生活環境の実現に取り組んでいます。

取組(計画)の概要

これまでの活動母体であったエダトモ・フラワー・ロード・リンクによる街の美化運動を発展させ、江田駅周辺の地域を緑あふれる、豊かな、美しい街とするために取り組みます。

< 街づくりのポイント >

- ①江田駅からあざみ野へ又小黒公園に向け、道路歩道の樹木下部分の花壇化に取り組みました。
- ②江田駅西口3つの花壇、江田駅東口4か所の花壇の維持管理を行っています。
- ③駅近隣の病院や会社、店舗が保有する私有地をきれいな花壇に変身させます。
- ④駅近隣住宅地、赤田西公園へのプランターを設置します。
- ⑤駅前交差点付近国道246号路側帯の美化運動を行います。

これらの緑化活動を通じて、地域でのコミュニティ形成や住民意識の変化に繋がっていきます。



団体のメンバー



民間ビルの植栽帯緑化



江田駅前の花壇



国道 246 号の花壇整備



植栽枡の花壇整備



店舗の植栽帯緑化

主な取組み実績

助成金額合計:6,975千円

民有地緑化

商業施設等の緑化や道路の植樹枡へ花壇整備を実施

商業施設等の植栽帯を緑化したほか、江田駅東口前の国道246号線の植栽帯に花壇を整備しました。ユニクロ駐車場脇や企業私有地で沿道に面した部分の花壇整備を行いました。また、荏田北一丁目の沿道にある植栽枡31か所に花壇を整備しました。

その他、独自の活動としても、植栽枡への花壇整備を行っています。

活動支援

維持管理のサポーター体制を展開

維持管理に必要な花苗や園芸資材を購入したほか、ミニコミ誌やタウンニュースへの記事の掲載やサポーター募集のチラシを作成し、活動を周知しました。これらの活動を通じて、3年間で緑や花の維持管理をするサポーターが25名にまで増やすことができました。また、毎週金曜日に活動を定例化し、多くの方に参加いただいています。これらの活動に賛同いただける戸建て住宅や店舗の協力で水やり等、日々の世話をいただけるかたが増えました。



活動の様子



サポーター募集の広報紙

3か年の取組みを振り返って

花植えやそれへの水やり、清掃などの活動を通じて、サポーター同士の関わりや地域のつながりが形成されたのは一つの成果となりました。地域の企業から活動の援助をしてもらえる関係が構築できたり、通学路での緑化によって、学校関係者、父兄からは大変喜ばれ、商店会会員（賛助会員）になってもらえるなど、良い関係づくりができました。

その一方で、維持管理や敷地利用が拘束されることが危惧され、土地所有者の理解がなかなか得られず、苦労しました。

【問合せ】

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

【TEL】045-671-3447

【FAX】045-224-6627

【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp